

記入例

令和7年度市民税・県民税申告書
(家屋敷・事業所又は事務所)

下記の通り申告します。

岩手県 滝沢市長 武田 哲 様

令和 7年 × 月 △ 日 提出

申告者住所 〒000-1234

△△県〇〇市××町123番地45号

フリガナ タキザワ シロウ

氏名 滝沢 市郎

令和7年1月1日の住所

同 上

代筆

関係:

生年月日

大正・昭和・平成・令和
50年 1月 2日

課税区分

家屋敷・事業所(事務所)

電話番号

000-1234-5678

家屋敷・事業所又は事務所の所在地

・滝沢市葉の木沢山460-1(家屋敷)、滝沢市菓子148番地(事業所)

(居住用・別荘・マンション・アパート等)	物件の用途について	① 自己もしくは家族の居住のため		2 第三者に貸付している	
		3 その他 ()			
	物件の状況について	① 居住ができる状況である		2 居住ができない状況である	
		2の理由 ()			
	※ 物件の居住が出来るかどうかの判断について 必ずしも電気・水道・ガスが、現在開通している必要はありません。 実質的な物件に対する支配権があり、居住し得る状態かどうかによります。				
	物件の独立性について	① 独立性がある		2 独立性がない	
事業所(事務所)	※ 物件の独立性とは、アパートマンションの一室のように他の部屋と構造的に区別されていることです。 一戸建ては独立性があります。下宿や寮、シェアハウス等はありません。				
	令和7年1月1日の居住状況について		氏名: 滝沢 太郎		
	① 居住者あり	→ 居住している人	申告者との関係: 子		
	2 居住者なし		家賃の支払い: 有 ・ ② 無		
	※ 自己または家族が留守の間に、管理人もしくは留守人を置いている場合や、 家族等が時々使用・帰宅する場合も居住者ありに該当します。 自身が使用している場合は氏名に自身の氏名を、申告者との関係は本人となります。 また、複数人に貸付をしている場合は別紙等でご対応ください。				
	令和7年1月1日時点の物件の使用状況について				
事業所(事務所)	① 使用している	→	自身で使用している場合は、その用途・業務内容及び従業員数等を具体的に記入してください。		
	2 使用していない		使用していない場合は、その理由を記入してください。		
	記入欄 用途: 事務所兼店舗 屋号: 〇〇〇〇 (あれば) 業務内容: 小売販売 従業員数: 10人				
	物件の貸付の有無				
	1 貸付をしている	→	借請人氏名 (名称)		
	② 貸付をしていない		借請人住所		
物件の一時的使用について					
1 一時的に設置 (使用) した物件である					
② 一時的に設置 (使用) した物件ではない					

裏面もご確認ください。

身元確認書類
(写しを貼り付けしてください)

※ 公的機関から発行された顔写真付きの証明書の写しを貼り付けしてください。
(例：マイナンバーカード、運転免許証、運転経歴証明書等)